

茨城県からの緊急メッセージ

本県の感染状況が深刻化し、“今”行動を変えないと、医療提供体制が危機的状況を迎えます。
“今”の行動変容が、皆様の未来を守ります。

感染状況

1. 直近1週間、**毎日50名前後の新規陽性者を確認**し、11/1以降で670名に達しています。
人口1万人当たりでは1.04人となり、**千葉県を上回っています**。
2. 感染状況には地域差が見られ、現時点では**県南部に集中**しています。
3. 11月以降の陽性者の行動歴を分類すると、**知人・家庭内が30%**、**職場内が29%**と多く、**会食が23%**（うち接待を伴う飲食店は11%）、他県由来が13%と続きます。
4. **休憩室・更衣室・喫煙所などにおける「換気」や「マスク着用」など、感染予防対策の徹底**を図るとともに、**会食の機会を減らす**よう努めてください。

医療提供体制

1. 現在、県全域で入院先を調整していますが、**県内の病床稼働率は52%**（「茨城版コロナNext」ステージ3相当）にのぼっており、**限られた医療資源を新型コロナ以外の疾患**（冬場は心疾患などが増える傾向）**にも充てる必要がある中、病床がひっ迫**しています。
2. これまでも県内の感染状況を踏まえ、運用病床数を順次拡大し、現在316床（うち重症44床）に拡充していますが、今後、**県南部を中心に416床（うち重症57床）に拡充**していきます。

本県の感染状況

<人口1万人当たりの新規陽性者数>

2.5人以上 (国指標のステージⅣ相当)

1.5人以上 (国指標のステージⅢ相当)

※ステージⅣ:

爆発的な感染拡大が起き、医療提供体制が機能不全

※ステージⅢ:

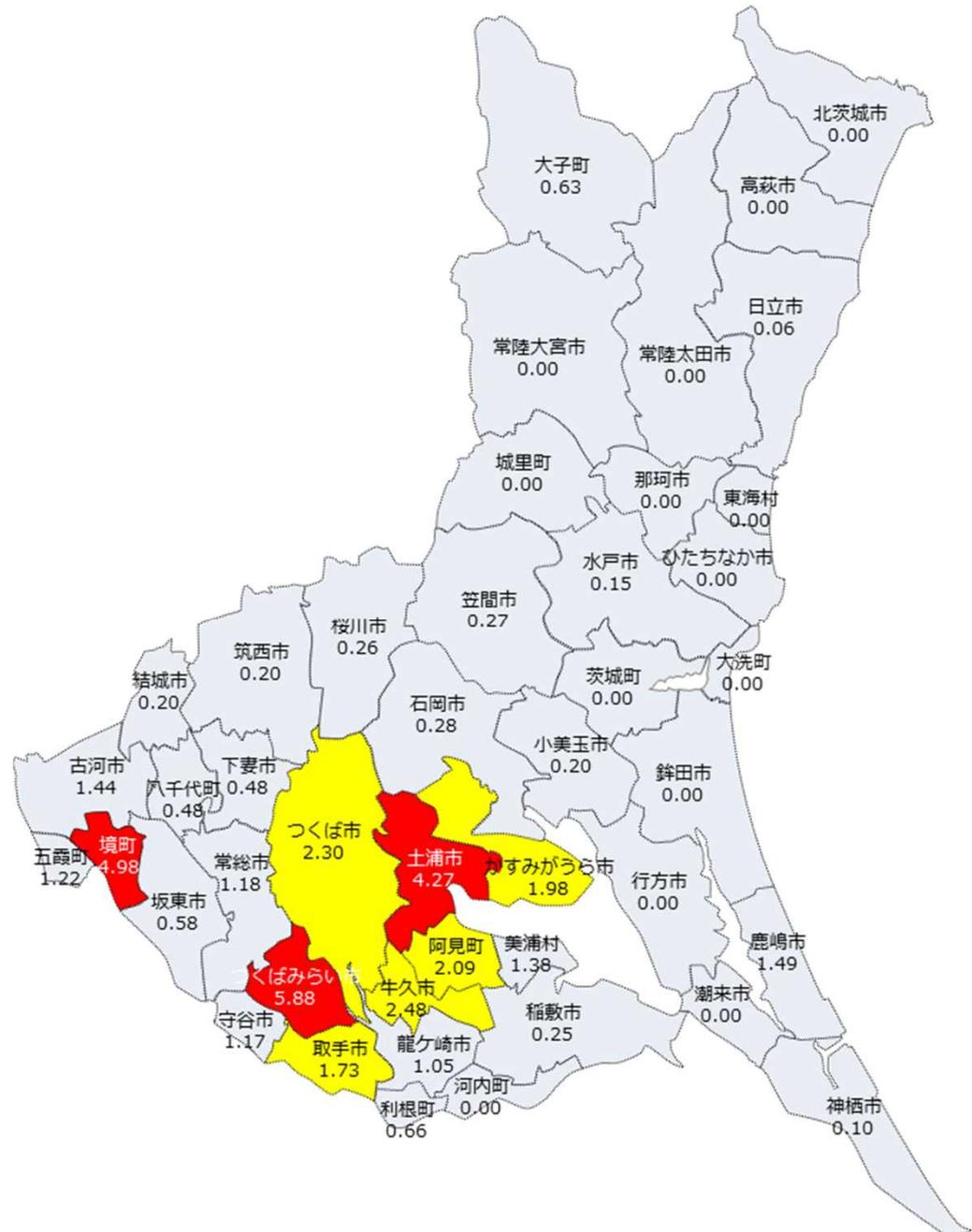
感染者数が急増し、医療提供体制に支障

(各ステージは、病床稼働率や感染者数を総合的に判断)

<上記に該当する市町村の感染状況>

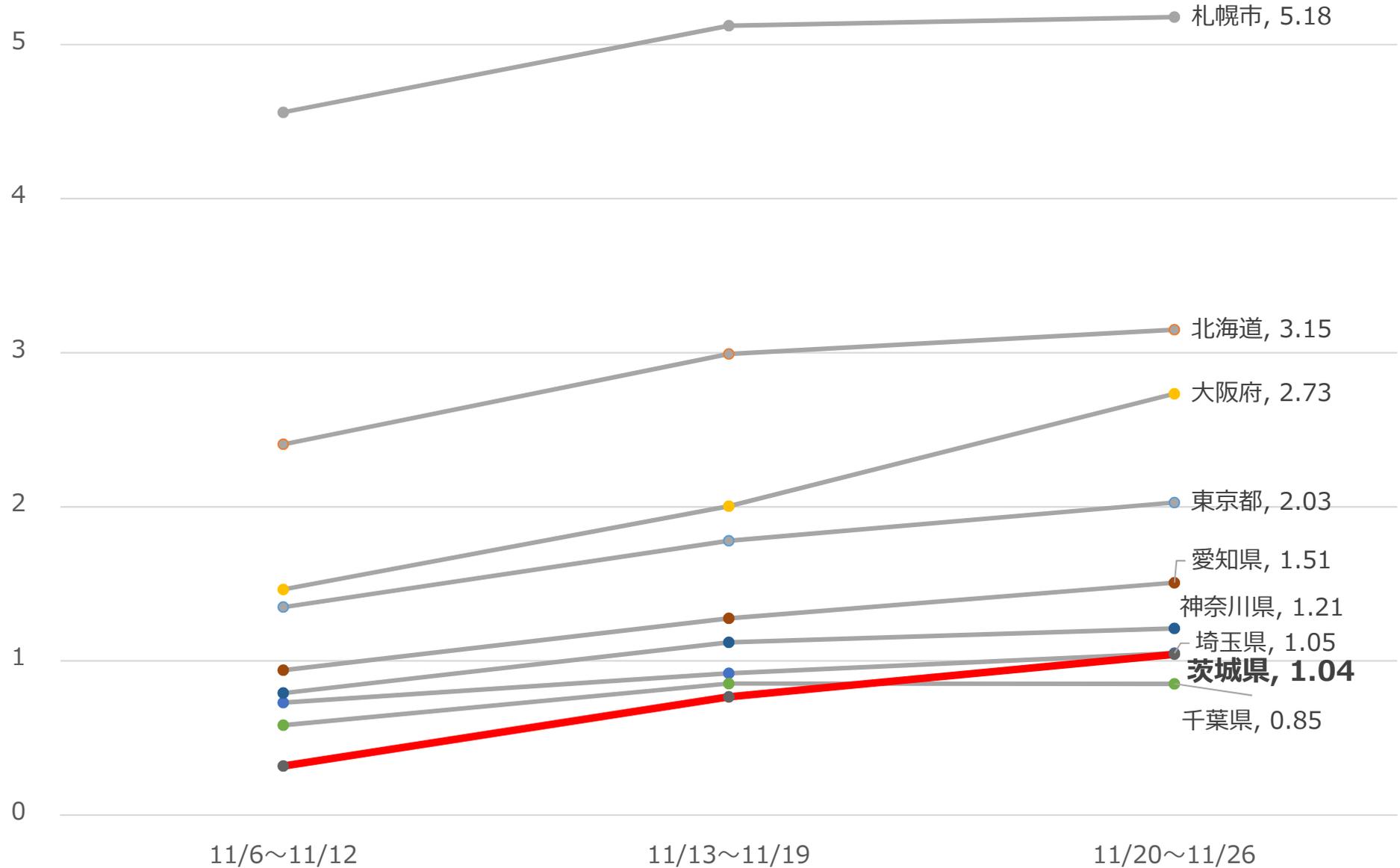
(11/21~11/27)

- 土浦市 陽性者59人 (人口138千人)
- つくば市 陽性者56人 (人口244千人)
- つくばみらい市 陽性者30人 (人口51千人)
- 牛久市 陽性者21人 (人口85千人)
- 取手市 陽性者18人 (人口104千人)
- 境町 陽性者12人 (人口24千人)
- 阿見町 陽性者10人 (人口48千人)
- かすみがうら市 陽性者8人 (人口40千人)



本県の感染状況（他自治体との比較）

(凡例)
自治体名, 人口1万人当たりの陽性者数



国の指標（陽性者数）がStageⅢ以上に相当する市町村を「感染拡大市町村」と位置づけ、ピンポイントで対策を実施

< 感染拡大市町村 >

土浦市，つくば市，つくばみらい市，
牛久市，取手市，境町，
阿見町，かすみがうら市

【不要不急の外出自粛】

- 対象市町の住民の皆様は、不要不急の外出について自粛をお願いします。

【期間】 令和2年11月28日から12月13日まで（16日間）

※感染状況により対象の追加，期間の延長を行う場合あり

【営業時間短縮要請】

- 対象市町のスナック、バー、居酒屋、カラオケなどの酒類を提供する飲食店及び接待を伴う飲食店は、午後10時から午前5時までの間の営業の自粛をお願いします。

[期間] 令和2年11月30日から12月13日まで（14日間）

※感染状況により対象の追加，期間の延長を行う場合あり

要請の対象業種	スナック、バー、居酒屋、カラオケなどの酒類を提供する飲食店及び接待を伴う飲食店 (<u>食品衛生法に基づく飲食店営業許可を受けている店舗の事業者</u>)
要請する内容	午後10時から午前5時の間の営業自粛要請
協力金の支給	協力金については、 <u>要請期間全てに御協力いただいた方に1店舗当たり28万円（2万円/日・店舗）を支給予定。</u> 12月7日の週に受付開始予定。詳細は別途お知らせします。
問い合わせ先	茨城県 営業時間短縮要請及び協力金問い合わせ窓口 TEL：029-301-5393 受付時間：9時から17時（当面，土日祝日を含む）

(感染拡大市町村にお住まいの方、当該市町村へ移動・滞在する方へ)

必要な外出（不要不急ではない）をする際は、適切な対策を！！

<(例)通勤・通学・通院等>

- 移動時(公共交通機関)は **マスクを着用**
- 公共の場での **会話は控えめに**
- 建物に入る際は必ず **消毒**



<(例)日用品の買い物等>

- 移動時(公共交通機関)は **マスクを着用**
- 計画を立てて **短時間**で
- **少人数**で行動
- 建物に入る際は **必ず消毒**



<(例)必要な外出時の外食等>

- お店に入るときは **必ず消毒**
- **空いてる時間**に利用
- **対面を避ける**
- **少人数で短時間**の利用
- **会話を**する際は **マスクを着用**



- 事業者の皆様は、「いばらきアマビエちゃん」の登録と宣誓書の掲示をお願いします。
- 県民の皆様は、「いばらきアマビエちゃん」が掲示されている施設・店舗等の利用をお願いします。
利用した際には、利用日ごと、施設・店舗等ごとに利用登録をお願いします。（国の接触確認アプリ「COCOA」との併用を推奨）
- GoToトラベル除外地域（札幌市、大阪市）への不要不急の移動・滞在については、自粛をお願いします。
（東京都への移動・滞在は引き続き「注意」）
- テレワークの積極的な活用など職場での感染症対策の強化をお願いします。
- 重症化のリスクが高い方（概ね70代以上の方、基礎疾患がある方など）
及び妊婦の方は、外出について慎重に対応するなど、十分に注意してください。
- 年末年始休暇の分散取得にご協力ください。
- 主催者のいない催物で、大人数が集まる季節行事における感染防止対策の徹底をお願いします。（クリスマス、大晦日、初日の出など）
- 感染者やその家族及び医療従事者等への不当な差別的取扱いは絶対にやめてください。

- **感染リスクが高まる「5つの場面」での感染症対策の徹底をお願いします。**
(新型コロナウイルス感染症対策分科会)

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫

<利用者>

- ・飲酒をするのであれば、①少人数・短時間で、
 - ②なるべく普段一緒にいる人と、
 - ③深酒・はしご酒などはひかえ、適度な酒量で。
- ・箸やコップは使い回さず、一人ひとりで。
- ・座の配置は斜め向かいに。（正面や真横はなるべく避ける）
（食事の際に、正面や真横に座った場合には感染したが、斜め向かいに座った場合には感染しなかった報告事例あり。）
- ・会話する時はなるべくマスク着用。（フェイスシールド・マウスシールド※¹はマスクに比べ効果が弱いことに留意が必要※²。）
 - ※¹ フェイスシールドはもともとマスクと併用し眼からの飛沫感染防止のため、マウスシールドはこれまで一部産業界から使われてきたものである。
 - ※² 新型コロナウイルス感染防止効果については、今後さらなるエビデンスの蓄積が必要。
- ・換気が適切になされているなどの工夫をしている、ガイドライン★を遵守したお店で。
- ・体調が悪い人は参加しない。

<お店>

- ・お店はガイドライン★の遵守を。
（例えば、従業員の体調管理やマスク着用、席ごとのアクリル板の効果的な設置、換気と組み合わせた適切な扇風機の利用などの工夫も。）
- ・利用者に上記の留意事項の遵守や、
接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードを働きかける。

【飲酒の場面も含め、全ての場面でこれからも引き続き守ってほしいこと】

- ・基本はマスク着用や三密回避。室内では換気を良くして。
- ・集まりは、少人数・短時間にして。
- ・大声を出さず会話はできるだけ静かに。
- ・共用施設の清掃・消毒、手洗い・アルコール消毒の徹底を。

★従業員で感染者が出たある飲食店では、ガイドラインを遵守しており、窓を開けるなど換気もされ、客同士の間隔も一定開けられていたことから、利用客（100名超）からの感染者は出なかった。

緊急事態措置等の強化・緩和に関する判断指標

茨城県全体Stage (判断指標) ※いずれも、直近1週間の平均値		Stage4 感染爆発・医療 崩壊のリスクが 高い状態	Stage3 感染が拡大 している状態	Stage2 感染が概ね 抑制できて いる状態	Stage1 感染が抑制 できている 状態	(現在の状況) 11/26時点 (11/20~11/26の平均値)
県内の 医療 提供 体制	①重症病床稼働率	60%超	60%以下	30%以下	10%以下	18.1% ※Stage2に該当
	②病床稼働率	70%超	70%以下	45%以下	30%以下	53.5% ※Stage3に該当
県内の 感染 状況	③1日当たりの 陽性者数	10人超	10人以下	5人以下	1人以下	42.6人 ※Stage4に該当
	④陽性者のうち、 濃厚接触者以外 の数	5人超	5人以下	3人以下	1人以下	15.6人 ※Stage4に該当
	⑤陽性率	7%超	7%以下	3%以下	1%以下	6.4% ※Stage3に該当
都内の 感染 状況	⑥1日当たりの 経路不明 陽性者数	100人超	100人以下	50人以下	10人以下	240.7人 ※Stage4に該当

総合的に判断し **Stage 3**

コロナ対策指針（茨城版コロナNext Ver.2）

茨城版コロナNext Ver.2

茨城県全体	Stage4	Stage3	Stage2	Stage1
主な判断基準	【感染爆発・医療崩壊のリスクが高い状態】 陽性者数 - 県内増加(10人/日超) - 県内経路不明(5人/日超) 重症病床稼働率60%超 - 病床稼働率70%超	【感染が拡大している状態】 陽性者数 - 県内増加(10人/日以下) - 県内経路不明(5人/日以下) 重症病床稼働率60%以下 - 病床稼働率70%以下	【感染が概ね抑制できている状態】 陽性者数 - 県内増加(5人/日以下) - 県内経路不明(3人/日以下) 重症病床稼働率30%以下 - 病床稼働率45%以下	【感染が抑制できている状態】 陽性者数 - 県内増加(1人/日以下) - 県内経路不明(1人/日以下) 重症病床稼働率10%以下 - 病床稼働率30%以下
県民 <small>高齢者等：概ね70代以上、基礎疾患等有等の重症化リスクの高い方及び妊婦</small>	○ 国の対応状況に応じて自粛要請の可能性有 ※高齢者等へ不要不急の外出自粛を要請	○ 外出自粛は実施しない ※高齢者等へ注意喚起(状況に応じて外出自粛要請の可能性あり)	○ 外出自粛は実施しない ※高齢者等へ注意喚起	○ 外出自粛は実施しない
※ アマビエちゃんが掲示されている施設・店舗等の利用をお願い ※ 利用した際は、利用日ごと、施設・店舗等ごとに利用登録をお願い ※ 国の接触確認アプリ「COCOA」との併用を推奨				
事業者 (イベント含む)	○ 国の対応状況に応じて休業要請(開催自粛)の可能性有	○ 休業要請は実施しない	○ 休業要請は実施しない	○ 休業要請は実施しない
※ アマビエちゃんの登録と宣誓書の掲示をお願い				
学校 <small>学校再開ガイドラインの順守を徹底</small>	○ 国の対応状況に応じて分散登校の可能性有	○ 通常登校・通常授業 ○ 部活動 ○ 給食 (特別支援学校は状況に応じて分散登校) (市町村立学校も同様の対応)	○ 通常登校・通常授業 ○ 部活動 ○ 給食 (市町村立学校も同様の対応)	○ 通常登校・通常授業 ○ 部活動 ○ 給食 (市町村立学校も同様の対応)
※ 学校行事(運動会、体育祭、文化祭等)開催時はアマビエちゃんを活用し、来校者へ利用登録をお願い				

(注1) 医療機関，高齢者施設，障害者施設は最大級の嚴重な対策を維持

(注2) **東京都への移動・滞在は、指標⑥都内経路不明陽性者数がStage 2, Stage3及びStage4…注意**

(Stage4では国の対応状況に応じて「自粛」の可能性有)